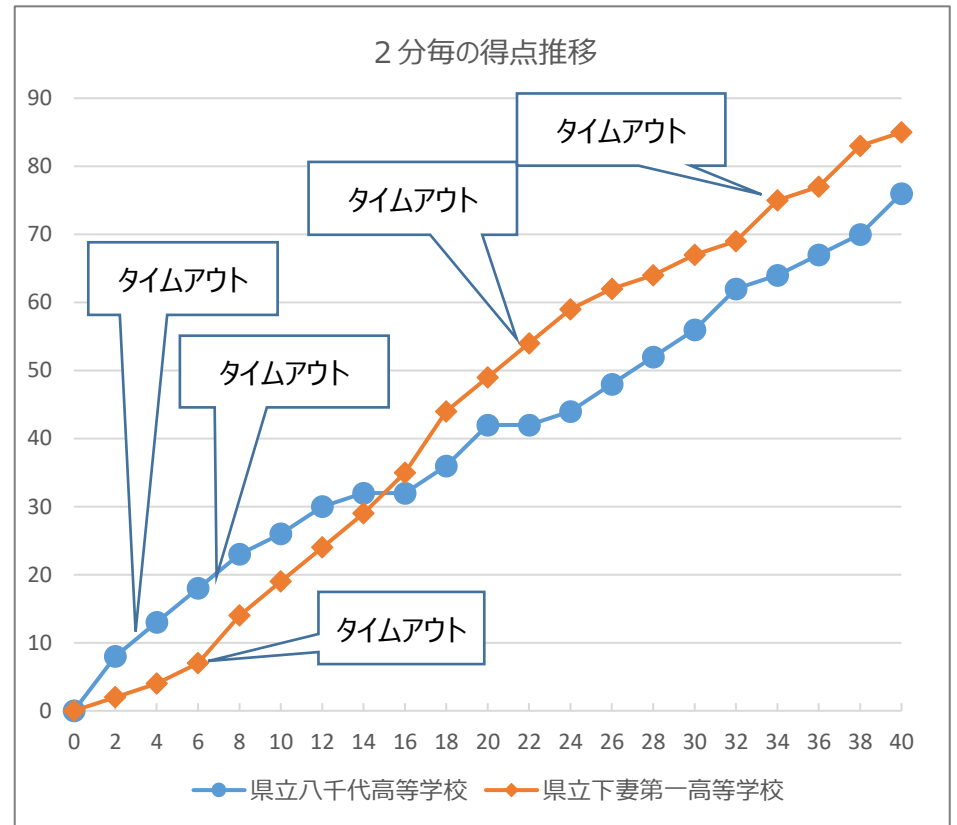


令和5年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第77回 関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

令和5年6月10日(土) Bブロック 2回戦 緑が丘スポーツ公園体育館 Dコート 第5試合

チームA	76	26	1st	19	85	県立下妻第一高等学校 (茨城県)	チームB
県立八千代高等学校 (千葉県)		16	2nd	30			
		14	3rd	18			
		20	4th	18			
		OT					



Aチーム： 県立八千代高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	八木ヶ谷 滯	9	1	7	2	11	2	2	1	0	3	3
2	*	5	永沢 侑実子	22	1	10	8	16	3	4	4	2	6	8
3	*	6	澤 優佳	10	0	0	5	14	0	3	1	6	9	15
4	*	7	角田 帆華	11	0	0	5	6	1	0	1	2	2	4
5		8	諏訪原 芽依											
6	*	9	武藤 有加	12	2	4	3	9	0	0	2	3	4	7
7	*	10	佐藤 姫花	7	1	2	2	3	0	0	2	1	1	2
8	*	11	児玉 咲	5	1	2	1	2	0	0	0	1	1	2
9		12	田口 里紗											
10		13	荻原 かな											
11		14	下田 百華											
12		15	前田 優菜											
13		16	堀 心優											
14		17	加藤 直央											
15		18	根本 姫莉彩											
HC/TEAM				紙谷 建吾								0	2	2
合計				76	6	25	26	61	6	9	11	15	28	43

Bチーム： 県立下妻第一高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
1		4	倉持 栞												
2		5	岩田 なごみ												
3	*	6	清水 瑠莉	20	0	0	9	13	2	3	2	4	6	10	
4		7	濱野 こころ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5		8	三村 夏実												
6	*	9	関塚 もえ	16	4	11	1	5	2	2	3	0	1	1	
7	*	10	清水 瑠奈	13	0	1	6	15	1	2	2	7	6	13	
8	*	11	尾花 優心	16	2	9	5	6	0	0	0	1	6	7	
9		12	鬼山 奈々												
10	*	13	滝本 絵里菜	8	2	4	1	5	0	0	1	0	10	10	
11		14	和知 陽香	10	2	11	2	3	0	0	1	0	1	1	
12		15	菅原 遥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
13		18	渡辺 ののか	0	0	0	0	4	0	0	5	4	2	6	
14		19	木村 妃花	2	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	
15		21	藏内 日來												
HC/TEAM				木村 幸司									0	2	2
合計				85	10	36	25	52	5	7	14	17	34	51	

戦評

記事者：横内 裕三 (山梨県高体連)

1Q:八千代、下妻第一ともにハーフコートマンツーマンでスタート。立ち上がり5分は高確率でシュートを決める八千代に対して、下妻第一はなかなか確率が上がらず、16-7と八千代リードとなったところで下妻第一タイムアウト。その後、徐々にリズムが出てきた下妻第一は#11の連続得点で反撃に出る。八千代も負けじと#5、#7が得点を重ね26-19と八千代リードで1Q終了。  
 2Q:最初にリズムをつかんだのは下妻第一。テンポ良く得点を重ね3分、八千代4点リードとなったところで八千代タイムアウト。八千代はその後リズムが掴めない。一方、下妻第一は#6の活躍で5分で32-32の同点に、その勢いで一気に逆転し7分39-32下妻第一リードのところで2回目の八千代タイムアウト。その後は下妻第一#13、#14の3P、八千代#6が得点を重ね49-42下妻第一リードで前半を折り返す。  
 3Q:序盤は下妻第一のリズム。#13、#9の3Pを含む得点でリードを15点にしたところで八千代タイムアウト。その後は一進一退の攻防が続く。3Q終了間際、八千代#9の3Pで67-56下妻第一リードで最終4Qへ。4Q:最初の得点は八千代#9。このままリズムに乗れるかと思いきやそれを下妻第一#6が連続得点で反撃。4分、75-62下妻第一リードで八千代タイムアウト。八千代はディフェンスをハーフコートゾーンに変えて流れを変えたいが、下妻第一に大事な場面でオフENSリバウンドを取られてしまいリズムに乗れない。八千代の反撃の外角からのシュートもなかなか決まらない苦しい展開。このまま試合終了。85-76で下妻第一がBブロック準決勝進出を決めた。

主審	第1副審	第2副審
有坂 明子 (栃木)	三沢 奈央 (山梨)	内海 梓 (山梨)